

令和2年 6月3日

保護者様

横浜市立高田東小学校
校長 小田 和宏

熱中症対策について

日頃から学校教育に御協力いただきありがとうございます。

さて、暑くなる日が増えてまいりました。熱中症は、暑くなり始めや急に暑くなる日等の体がまだ暑さに慣れていない時期、それほど高くない気温でも湿度の高い場合に起こりやすくなります。

臨時休業中の生活リズムの乱れや、体力低下等も心配されるため、例年以上に熱中症に気をつける必要があります。

以下の事に学校で配慮していきますので、ご家庭でもご理解・ご協力をお願いします。

- こまめに水分補給を行います。毎日水筒の持参をお願いします。
- 適切にエアコンを使用することで室温に配慮し、適宜休憩を取りながら学習を進めます。
感染症予防のため、エアコンを使用しても適宜換気を行います。
- 暑さ指数 (WBGT) を計測して環境条件を把握し、児童の発達段階や日頃の活動状況等を考慮して運動や活動の実施の判断をしていきます。

〔目安〕 WBGT 31° C 以上 体育などの運動は原則中止

屋外や体育館での活動は、中止または活動時間の短縮。

WBGT 28~31° C 激しい運動や持久走など体温が上昇しやすい運動は中止。

◆暑さ指数 (WBGT) とは

単位は気温と同じ摂氏度 (°C) で示されますが、その値は気温とは異なります。

人体と外気との熱のやりとり (熱収支) に着目した指標で、人体の熱収支に与える影響の大きい ①湿度、②日射・輻射(ふくしゃ)など周辺の熱環境、③気温の3つを取り入れた指標です。

- マスク着用について適切に判断・指導します。

マスクをつけていると体温が上がりやすかったり、のどの渇きを感じにくかったりして熱中症のリスクが高くなる場合があります。

学校生活ではマスクの着用を基本としてお願いしていますが、気候の状況等により、熱中症が発生する可能性が高いと判断した場合は、マスクを外すようにします。その際は換気や人との距離を十分に保つように指導します。

※ 体育の授業では、マスク着用による身体へのリスクを考慮し、マスクを外してもよいこととします。その際も人との距離を保ち、必要以外しゃべらない約束で行います。

※ 登下校の際は、「教育活動の再開に関するガイドライン」に従って、基本的にはマスクを着用します。ただし、暑さの状況に応じて、下記の約束を守った上でマスクを外してもよいこととします。ご家庭でも約束について確認をお願いします。

〔約束〕 マスクを外した時は、できる限り人との距離を保ち、会話はしません。